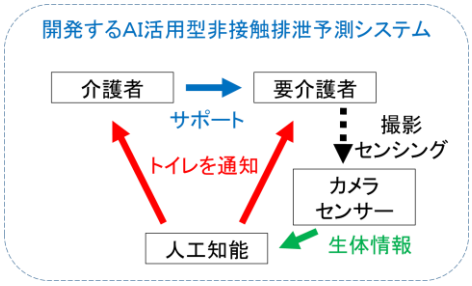
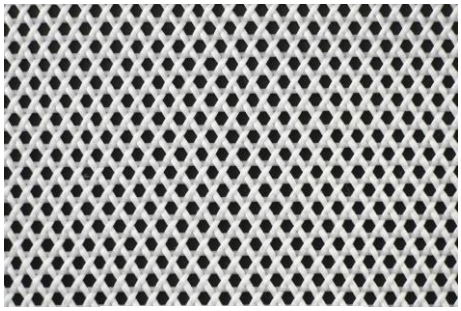
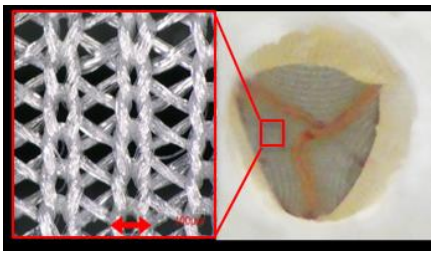
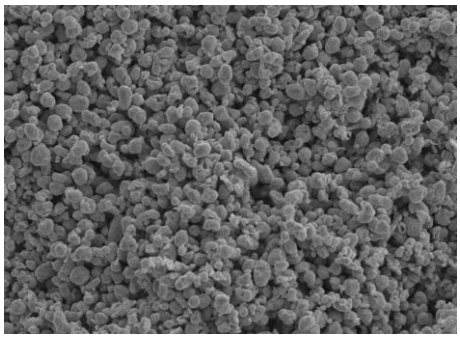
戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）採択プロジェクトの紹介

経済産業省の補助事業「令和２年度戦略的基盤技術高度化支援事業」（サポイン事業）の公募に係る採択結果が発表され、(公財)ふくい産業支援センターが事業管理機関となって実施する県内企業の研究プロジェクト５件が採択されました。

１　令和２年度新規採択プロジェクト

<table>
<tr><td rowspan="4">1</td><td>計画名</td><td>研究実施機関</td><td rowspan="4"> 

システム概念図</td></tr>
<tr><td>要介護者のQOL向上と介護者の業務負担軽減を実現するAI活用型非接触排泄予測システムの研究開発</td><td>㈱永和システムマネジメント、福井大学</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究開発概要</td></tr>
<tr><td colspan="2">日本の高齢化率は既に25%を超え、超高齢化社内に突入しており、介護事業のニーズが高まっている。介護業務の中で排泄ケアに対する不安が最も多く、我々は要介護者に対して、日本初の非接触型の排泄予測システムを提供する。事前に排泄タイミングを予測できることにより、排泄リスクや日夜問わない排泄管理業務を軽減し、要介護者のQOL（Quality of Life：人生の質）の向上と介護者の働きやすい環境構築を目指す。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">2</td><td>計画名</td><td>研究実施機関</td><td rowspan="4"> 
ガラス繊維三軸織物</td></tr>
<tr><td>安全・審美性・機能性に優れ「建築の質向上」に貢献するガラス三軸織天井材の開発</td><td>サカセ・アドテック㈱、日本大学、ものつくり大学、福井大学</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究開発概要</td></tr>
<tr><td colspan="2">近年の建築用天井には、安全のための軽量化と、空間に価値を生み出す審美性、そして省エネと快適性を実現する機能性が求められている。よって本研究開発の目的は、軽量で審美性に優れ、快適で省エネな空間づくり貢献するガラス三軸織天井材の開発である。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">3</td><td>計画名</td><td>研究実施機関</td><td rowspan="4">
多層構造織物</td></tr>
<tr><td>洗浄可能で環境に配慮した航空機座席用軽量多層構造織物クッション材の研究開発</td><td>永平寺サイジング㈱、横浜フォームラバー㈱、金沢大学、福井大学、福井県工業技術センター</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究開発概要</td></tr>
<tr><td colspan="2">現在航空機のリクライニングシートを非常に軽量な多層織物クッション材を使用し、従来のウレタンフォーム椅子材からの転換を図る。使用者の快適性を維持した状態で、難燃性と耐久性を見直し、また地球環境に配慮したリサイクル可能なリクライニングシートの開発、また取り外しを可能にし、メンテナンス性の大幅向上を目指す。また海外展開に向けた、持続可能な品質維持と量産を行うための社内システムを構築する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4">4</td><td>計画名</td><td>研究実施機関</td><td rowspan="4"> 
経編による人工弁尖</td></tr>
<tr><td>既存心臓人工弁尖材料の課題を自己組織化で克服する経編の応用</td><td>福井経編興業㈱、大阪医科薬科大学</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究開発概要</td></tr>
<tr><td colspan="2">小児先天性心疾患の外科治療では右心室と肺動脈の連続性を再建する場合に、ウシやブタ由来組織またはゴアテックス®を材料とする弁尖（血流の逆流を防ぐ心臓の弁）を組み込んだ導管を設置する。しかし、弁尖の劣化や異物反応により長期的には可動性が消失し再手術を必要とする場合が少なくない。そこで、独自に開発した“ハイブリッドシートに用いている経編シート”の材料と構造を応用し、弁可動の維持を可能とする弁尖素材の実現を目指し研究開発を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">5</td><td>計画名</td><td>研究実施機関</td><td rowspan="4"> 
製造された Ag 粉末の粒子</td></tr>
<tr><td>微量液滴アトマイズ法による金属粉末の革新的製造技術開発</td><td>大研化学製造販売㈱、大研化学工業㈱、東北大学、産業技術総合研究所、福井県工業技術センター</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究開発概要</td></tr>
<tr><td colspan="2">本研究開発は水アトマイズ法（溶解した金属に高圧水を噴射・衝突させて、細かな金属粉を製造する方法）にAI解析や流体力学シミュレーションを導入して高純度金属微粉末の微粒化技術および安定した量産製造技術を確立し、エレクトロニクス、エネルギー、環境、3Dプリンター分野における新素材の事業化と産業イノベーションを創出する。さらに、コスト削減を達成し環境に配慮した技術の確立を目指す。</td></tr>
</table>

2　サポイン事業の概要

中小ものづくり高度化法に基づく「特定ものづくり基盤技術高度化指針」に記載された内容に関する研究開発等が対象となる補助事業です。

補助事業期間	2 年度または 3 年度
補助率	大学・公設試等の補助対象経費：定額 上記以外の補助対象経費： 2 ／ 3 以内
補助金額	単年度あたり 4,500 万円以下 3 年間の合計で 9,750 万円以下

3　参考情報

「令和２年度戦略的基盤技術高度化支援事業」の採択結果については、下記の経済産業省中小企業庁のＷｅｂサイトで公表されております。

https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2020/200622mono.html

お問い合わせ先：(公財)ふくい産業支援センター オープンイノベーション推進部 プロジェクト推進室 近藤、橋本